

令和4年10月定例会

# 教育委員会定例会会議録

書記 鈴木 亮平

書記 亀山 侑可

## 塩竈市教育委員会定例会会議録

◆日 時 令和4年10月19日(水) 午後2時26分～午後2時52分

◆場 所 塩竈市民交流センター 第2・3会議室

### ◆出席委員

教 育 長	吉 木 修	教育長職務代理者	高 橋 輝 兆
委 員	松 田 攝 子	委 員	佐 藤 香
委 員	菅 井 信 吉		

### ◆事務局

教 育 部 長	鈴 木 康 則	教育部理事兼 市民交流センター館長	佐 藤 達 也
次長兼教育総務課長	小 倉 知 美	参事兼学校教育課長	松 崎 和 佳 子
生涯学習課長兼 文化スポーツ課長	武 田 光 由	教 育 総 務 課 課長補佐兼教育総務係長	鈴 木 亮 平
教育総務課主査	蜂 谷 愛	教育総務課主事	亀 山 侑 可

### ◆定例会次第

- 1 開会
- 2 前回会議録の承認
- 3 会議録署名委員の指名
- 4 教育長報告
  - ① 第4回管内教育委員会教育長会議について
  - ② 本市の教育活動の状況
  - ③ その他
- 5 教育部長報告
  - ① 塩竈市議会9月定例会の概要について
- 6 その他報告
  - ① 「第18回塩竈こどもゆめ議会」の開催について
- 7 閉会

1 開会 午後2時26分

2 前回会議録の承認

高橋委員から報告、承認

3 会議録署名委員の指名

松田委員と佐藤委員を指名

4 教育長報告

吉木教育長から、以下のことについて報告

- ① 第4回管内教育委員会教育長会議について
- ② 本市の教育活動の状況
- ③ その他

〔主な質疑〕

菅井委員 浦戸小中学校の教育奨励賞の表彰式に関して、時事通信社は、一般的にあまり目に触れる機会がない報道機関だが、児童生徒や保護者への通知や市民の方々への文書等の告知は行っているのか。

教育長 今のところ通知や告知の予定はしてない。この時事通信社の記事が公開になったのが9月末であり、10月に遊ホールで表彰を受ける。その際に市の広報に入ってもらい、毎月の市の広報誌に載せたいと考えている。

教育部長 広報に加え、マスコミ等にもお知らせしようと考えている。

菅井委員 表彰式は遊ホール公演の際に行うのか。

教育部長 表彰式は遊ホール公演の前に行う。時事通信社の支社長にお越しいただき、校長先生に表彰状をお渡しするのが今のところの流れである。全国では11月頭に東京で表彰式を大々的に行うが、そこに行けない場合は各々の地域で行うようにしている。

教育長 時事通信社は大きな報道機関で、教育奨励賞の記事は、資料3、4ページの内外教育という月に数回刊行している教育向けの記事の中で紹介されている。

## 5 教育部長報告

鈴木教育部長から、以下のことについて報告

### ① 塩竈市議会 9 月定例会の概要について

[主な質疑]

高橋委員 1 ページ 3. 概要の報告案件について、令和 3 年度の健全化判断比率というのは塩竈市全体としての比率なのか。また、健全なのか。

教育部長 塩竈市全体としての比率である。塩竈市では、現在財政改革を行い数値は好転しており、各財政指標とも概ね良好であると捉えている。

## 6 その他報告

武田生涯学習課長から、以下のことについて報告

### ① 「第 18 回塩竈こどもゆめ議会」の開催について

[主な質疑]

松田委員 塩竈こどもゆめ議会は、子供たちが議員になり、学校や地域、市のことを考え提案していくもので、子供たちにとって将来にむけて知識を得られる素晴らしい取り組みだと思う。これまでもこの議会を開催するまでに、子供たちは何度か集まり、指導してくださる方のもとで提案する内容を考え話し合いをしていたが、現在はどのくらいの頻度で集まっているのか。また、各学校からどのくらいの人数の子供たちが参加しているのか。当日までの経緯を具体的に教えていただきたい。

生涯学習課長 子供たちは夏休み中結構な頻度で集まり、質問を作ったり話し合いを行ったりしている。全学校の参加人数は、議長が 2 名、代表質問をする児童が 2 名、一般質問をする児童が 16 名の合計 20 名である。詳しいことは来月お知らせしたいと思う。

松田委員 参加者は学校で選定しているのか、もしくは児童が自ら希望して 20 名集まったのか。

教育部長 主催の J's 塩竈が学校に募集をかけ、希望した子供たちが集まっている。子供たちはこどもゆめ議会に真剣に取り組んでおり、11月3日にリハーサルをして6日の本番に臨む。議会は

とても厳しいいきまりの中で行っており、もう少し楽しく行ってもいいのではないかと思うときもある。また、今までは質問に対し市長がすべて答えていたが、去年からは、代表質問は市長が答え、一般質問は各部の担当部長が答えることにした。また、教育委員会への質問は一番多く、各課長、部長、教育長で役割分担し答えている。子供たちの質問に対する答えだが、本当の議会答弁のように固くなっているため、分かりやすいような答弁にするよう各課にお願いしている。

教育長 これまで生涯学習課の菊地謙也先生がこの会議に入り、直接指導をしている。質問の内容に関しては、「ゆめ議会」であるので、単なる要望ではなく子どもが将来にむけた希望になるような質問をするよう指導をしている。過去には、一般質問で「通学路の漆の木を切ってほしい」というものもあり、要望すればなんでも叶ってしまうと子供に勘違いされる恐れがあるので、もう少し中身を検討してほしいと伝えた。また回答する側も、ただ「木を切ります」といった回答ではなく、「どうしたら地域の人々やPTAの方々と連携し課題を解決することができるか一緒に考えよう」といった回答をしようと庁議で各部長にお願いした。

## 7 閉会 午後2時52分

《会議録署名委員》

1 番委員  
(松田委員)

3 番委員  
(佐藤委員)